

「平成 28 年熊本地震」に対する 東京都社会福祉協議会における支援活動

— 平成 28 年 9 月 29 日現在 —

平成 28 年 4 月 14 日（木）および 4 月 16 日（土）に発生した「平成 28 年熊本地震」では、熊本県、大分県等を中心に、大きな被害がもたらされています。謹んでお見舞い申し上げます。

【被害状況】

「平成 28 年熊本地震」被害状況（平成 28 年 8 月 1 日現在）

人的被害	死者＝64 人、関連死＝17 人、重軽傷＝2,054 人
建物被害	全壊住宅＝8,549 棟、半壊住宅＝27,728 棟
高齢者施設	人的被害（外傷・骨折・転倒等）＝14 施設 24 人、建物被害＝354 施設
障害児・者入所施設	建物被害＝2 施設
児童入所施設	物的被害＝17 施設
保育所	物的被害＝423 か所、開園率 92.5%(4/27)→99.8%(5/30)
民生児童委員	人的被害＝死亡 2 名、負傷 36 名、疾病 10 名 建物被害＝全壊・大規模半壊 111 棟、半壊 219 棟、一部損壊 1,234 棟

この災害に対して、本会では、これまでに以下の取組みを行ってきました。

1 災害ボランティア活動による被災者支援

熊本・大分県内の 18 市町村で災害ボランティアセンターが開設され、全社協では災害ボランティアセンターの運営支援のため、九州、四国、中国、近畿、東海・北陸、関東ブロックに応援派遣を依頼しました。

本会では、東京ボランティア・市民活動センターを中心に以下に取組んでいます。

4月15日（金）	ボラ市民ウェブに「『平成 28 年熊本地震』による災害ボランティア情報」を開設。ゴールデンウィークも含め毎日更新し、情報発信している。
4月20日（水）	ボランティア保険の大規模災害特例の窓口対応を開始した。 東京ボランティア・市民活動センター窓口に募金箱（支援金の募集）を設置した。
4月22日（金）	区市町村ボランティア・市民活動推進機関災害担当者会議にて区市町村ボランティアセンターの取組み状況を情報交換した。
4月27日（水）	東京ボランティア・市民活動センターが参加する東京災害ボランティアネットワークにおいて、さまざまな団体の協働により都内各地で一斉募金活動を実施することとし、ボランティア・市民活動推進団体に対して呼びかけを行った。
5月15日（日）	都内 15 地区で、さまざまな団体やボランティアとともに都内一斉街頭募金活動に取り組んだ。 （実施地区）文京区、台東区、江東区、大田区、世田谷区、杉並区、北区、荒川区、江戸川区、小平市、日野市、東村山市、狛江市、西東京市、瑞穂町 〔参加者数〕 263 人（参加団体 55 団体） 〔募金実績〕 880,070 円（義援金 474,540 円 / 支援金 405,530 円）
5月21日（土）	ボランティア・市民活動推進団体に対して街頭募金（6月・7月分）への取組みを呼びかけた。
5月25日（水） ～27日（金）	東京都生活文化局と東京都災害ボランティアセンターアクションプラン推進会議による災害ボランティア活動の現地調査のため、東社協職員 1 名を熊本県へ派遣した。
6月11日（土） ～15日（水）	都内 13 地区で、さまざまな団体やボランティアとともに都内一斉街頭募金活動に取り組んだ。

	(実施地区) 北区、狛江市、荒川区、台東区、大田区、中野区、羽村市、町田市、小平市、品川区、中央区、新宿区、文京区 〔参加者数〕 323 名 (参加団体 61 団体) 〔募金実績〕 833,494 円 (義援金 446,726 円 / 支援金 386,494 円)
7月 8日(金) ~14日(木)	本年度の関東Aブロック社協幹事の群馬県社協より、熊本県の益城町災害ボランティアセンターへの職員派遣要請があり、東社協職員 1 名・区市町村社協職員 4 名(文京区・練馬区・稲城市・あきる野市 各 1 名)を派遣した。
7月 9日(土) ~13日(水)	都内 23 地区で、さまざまな団体やボランティアとともに都内一斉街頭募金活動に取り組んだ。
8月 5日(金) ~ 8日(月)	群馬県社協より、熊本県の益城町災害ボランティアセンターへの職員派遣の延長要請があり、熊本県の益城町災害ボランティアセンターへ東社協職員 1 名・区市町村社協職員 2 名(大田区・立川市 各 1 名)を派遣した。
8月 17日(水)	東京ボランティア・市民活動センターが参加する東京災害ボランティアネットワーク主催により「平成 28 年熊本地震 都内一斉街頭募金活動報告会」を開催する。
上記の他に、以下の取組みを行っている。 ○都民や関係機関、マスコミ等からの多数の問い合わせに対して、センター内で情報共有しながら対応している。 ○都内のボランティア・市民活動センターにメールで情報を配信している。 ○東京都災害ボランティアセンターアクションプラン推進会議関係団体や職能団体等の取組み状況を随時把握し、日々その情報を更新している。 ○関係団体との会議において、支援情報を共有している。	

2 生活福祉資金の対応

(1) 緊急小口資金(特例貸付)

①熊本県内における緊急小口資金(特例貸付)の受付業務への支援

熊本県内での緊急小口資金貸付特例の受付業務を支援するため、全社協から全国の社協への協力依頼があり、5月6日からの第1クールを九州・四国・中国ブロック、8日からの第2クールを九州・四国・中国・近畿ブロック、15日からの第3クールを関東・東北ブロックで対応することとなりました。

これを受け、区市町村社協の協力のもと、以下に取り組みました。

5月 15日(日) ~5月 20日(金)	東社協職員 1 名、区市町村社協職員 2 名(北・八王子)を熊本県に派遣し、被災地での緊急小口資金の特例貸付を支援した。 〔派遣先〕 熊本県大津町社協
-------------------------	--

〔熊本県内における受付実績〕 11,756 件 (5月6日~6月17日)

②都内避難者への緊急小口資金(特例貸付)の貸付

東京都内においても、都内避難者を対象として以下に取り組みました。

5月 2日(月)	「熊本県熊本地方を震源とする都内避難者への生活福祉資金緊急小口資金(特例貸付)の実施について」を、区市町村社協あてに通知。
5月 9日(月) ~6月 24日(金)	東京都内において相談受付を実施。

〔東京都内における受付実績〕 6 件

(2) 生活福祉資金災害援護費(特例貸付)への対応

6月 17日(金)	「熊本県熊本地方を震源とする地震からの都内避難者への緊急小口資金(特例貸付)の終了、並びに、福祉資金福祉費『災害を受けたことにより臨時に必要な経費(特例貸付)の実施について』を区市町村社協宛に通知。
6月 27日(月)	東京都内において相談受付を実施。

3 施設部会における取組み

4月22日に厚生労働省は都道府県に「平成28年熊本地震の発生に伴う社会福祉施設等に対する介護職員等の派遣依頼について」を发出しています。福祉避難所の開設や要援護者支援のさまざまな取組みがみられ、厚生労働省では全国で1,233人の応援可能職員をとりまとめています（4月30日現在）。熊本県内の老人福祉施設や障害者福祉施設、児童福祉施設等への2,448人の応援職員の派遣がマッチングされています（5月24日現在）。

4月22日（金）	東社協東京都高齢者福祉施設協議会が、熊本県老人福祉施設協議会に見舞金を送金。 東社協知的部会が、東京都発達障害支援協会と協働して、「平成28年熊本地震 東京合同災害対策本部」を立ち上げ、活動を開始。
4月25日（月）	東京都福祉保健局からの東社協高齢者福祉施設協議会に対する「熊本地震に伴う介護職員等の派遣について（事前調査のお願い）」を受け、会員施設に介護職員派遣意向等の予備調査を実施し、39施設からの58名を報告。うち1名が5月28日～31日、2名が6月12日～17日に熊本市内の養護老人ホームに設置された福祉避難所の応援に入った。
4月25日（水）	東社協東京都高齢者福祉施設協議会が、会員施設に呼びかけて被災福祉施設等への義援金の募集を開始。
4月26日（火）	東社協知的発達障害部会が、東京都発達障害支援協会と協働して各施設に呼びかけ、日本知的障害者協会に送金する義援金の募集を開始。
4月26日（火）	東社協保育部会が保育3団体（全国保育協議会、全国私立保育連盟、日本保育協会）の募金活動と連携し、会員施設に募金を呼びかけた。
5月9日（月） ～5月12日（木）	東社協知的発達障害部会が、東京都発達支援協会と協働して部会から3名を熊本に派遣し、現地の状況を把握した。
5月16日（月）	東社協児童部会が、会員施設に「熊本被災地児童養護施設支援募金」への協力を呼びかけた。
5月22日（日） ～7月15日（金）	東社協知的発達障害部会と東京都発達支援協会により社会福祉法人三気の里（熊本県大津町）への支援のため、部会から施設職員を派遣。
6月1日（水）	東社協保育部会が、熊本県保育協議会と大分県保育連合会に見舞金を送金。
6月7日（火） ～8日（水）	東社協保育部会が、保育研究大会で参加者に支援金の協力を呼びかけた。

4 東京都民生児童委員連合会における取組み

8月3日	都内の民生委員・児童委員からの会費の一部を募金に充当させ、全国民生委員児童委員連合会の「平成28年熊本地震 民生委員・児童委員支援募金」へ送金する。 *「平成28年熊本地震 民生委員・児童委員支援募金」 全国の民生委員・児童委員協議会関係者による募金額＝9,629万9,980円 (8月31日現在)
------	--

5 被災者への義援金の募集

4月19日（火） ～6月20日（月）	募金箱を3か所（飯田橋セントラルプラザ1階（2か所）・東社協第一事務室）に設置し、熊本県共同募金会を通じて送金する義援金の募集を行った。 〔募金箱実績〕51,378円
○東社協ホームページ、ボラ市民ウェブ、福祉広報5月号に義援金募集に関する情報を掲載した。	